

目次

第1部 被害想定結果

I. はじめに	1- 1
1. 背景と目的	1- 1
II. 想定される被害	1- 9
II-1. 被害想定的前提条件	1- 9
1. 想定するシーン	1- 9
2. 想定対象項目	1- 10
II-2. 被害の全体像	1- 11
1. 首都直下地震	1- 11
2. 海溝型地震	1- 13
3. 活断層で発生する地震	1- 14
II-3. 被害の特徴	1- 15
1. 地震動等の分布について	1- 15
2. ゆれ・液状化による被害の特徴	1- 25
3. 木造住宅密集地域における火災延焼被害の特徴	1- 26
4. 津波による被害の特徴	1- 26
5. 交通インフラ及びライフライン被害の特徴	1- 26
6. 避難者及び帰宅困難者の発生	1- 27
II-4. 地震別に想定される被害	1- 28
1. 建物被害	1- 28
2. 人的被害	1- 68
3. 交通施設被害	1- 99
4. ライフライン被害	1-108

5. 避難者・帰宅困難者	1-132
6. その他の特徴的な被害	1-160
7. 複合災害シナリオ	1-187
8. その他の定性的な被害シナリオ	1-188

第2部 震源モデル等

Ⅲ. 想定する地震像及び津波像	2- 3
Ⅲ-1. 対象地震	2- 3
1. 首都直下で発生する地震について	2- 3
2. 対象地震の設定	2- 8
Ⅲ-2. 想定される地震像と地震動等の分布	2- 10
1. 地震像（震源モデル・波源モデル）	2- 10
2. 首都直下地震の震源モデル	2- 12
3. 海溝型地震の波源モデル・震源モデル	2- 15
4. 活断層で発生する地震の震源モデル	2- 18
Ⅲ-3. 地震動の分布	2- 21
1. 地震動予測手法とこれまでの予測との比較	2- 21
2. 表層地盤のゆれやすさについて	2- 23
3. 首都直下地震の震度分布	2- 25
4. 海溝型地震の震度分布	2- 27
5. 活断層で発生する地震の震度分布	2- 28
Ⅲ-4. 液状化危険度の分布	2- 30
1. 液状化危険度の予測手法	2- 30
2. 首都直下地震の液状化危険度の分布	2- 32
3. 海溝型地震の液状化危険度の分布	2- 34

4. 活断層で発生する地震の液状化危険度の分布	2- 35
Ⅲ-5. 急傾斜地等の斜面崩壊危険度	2- 36
1. 地震時の急傾斜地の危険度算定手法	2- 36
2. 首都直下地震の急傾斜地等の斜面崩壊危険度の分布	2- 38
3. 海溝型地震の急傾斜地等の斜面崩壊危険度の分布	2- 40
4. 活断層で発生する地震の急傾斜地等の斜面崩壊危険度の分布	2- 41
Ⅲ-6. 津波高及び津波浸水の分布	2- 42
1. 元禄型関東地震の津波数値シミュレーション（東京湾）	2- 42
2. 東京湾北部地震の津波数値シミュレーション（東京湾）	2- 59
Ⅲ-7. 島しょ部の地震動と津波高、津波浸水の分布	2- 75
1. 地震動の分布	2- 75
2. 元禄型関東地震の津波数値シミュレーション（島しょ部）	2- 78
Ⅲ-8. 長周期地震動の想定	2- 94
1. 元禄型関東地震における長周期地震動の最大速度及び周期別速度応答スペクトル分布図	2- 94
2. 元禄型関東地震における長周期地震動の継続時間分布図	2-100
3. 地震動予測計算結果の整理	2-102

第3部 被害想定手法

IV. 被害想定手法	3- 3
IV-1. 想定手法の概要	3- 3
1. 想定手法の流れ	3- 3
2. 各想定項目の被害の推計の流れ	3- 3
IV-2. 各被害の想定手法	3- 4
1. 建物被害	3- 4
2. 人的被害	3-24
3. 交通施設被害	3-47

4. ライフライン被害	3-59
5. 避難者・帰宅困難者	3-70
6. その他の特徴的な被害	3-78
V. 被害想定成果の活用に向けた留意点	3-92
VI. おわりに	3-93
1. 被害想定における今後の課題	3-93
参 考 資 料	参考-1